

情報システム・バックアップオフィス研究会（ITB0 研） 2015年度 第5回 議事録

1. 開催概要

- 開催日 : 2015年9月8日（火）16:30～18:30
- 開催場所 : BCA0 東京オフィス、関西地区（リモート接続）
- 進行役 : 大塚（座長）
- 議事録作成 : 大塚（座長）
- 出席者数 : 6名（出席者名は末尾参照）
- 配布資料 : Google Drive 定例会/20150908/岡様_クラウドサービス利用セキュリティチェック/ホルダーに格納
 - ①クラウドサービス利用におけるセキュリティと事業継続の考察.pdf
 - ②「クラウドサービス利用の情報セキュリティチェックリスト(テンプレート)pdf 版・word 版」（岡様ご提供）」

2. 議事内容

（1）はじめに（報告：大塚）

先日、私たちといっしょに活動していただいている伊藤副座長のご親族のご不幸がございました。通夜、告別式は家族葬で営まれたそうです。私からは心ばかりの弔電をITB0 研座長名でお送りさせていただきました。ご冥福をお祈りいたします。

7/24 BCA0 研究会・勉強会活動発表会があり、昨年度の活動報告を無事終えました。発表の様子は、BCA0 会員 HP に動画としてアップされています。30 年後「サイバーセキュリティ 明るい未来の道しるべ」をテーマに、Back to the Future Part2 を引用した、ITB0 研活動を紹介する動画も人気がありました。

本日は、研究会後 BCA0 設立 10 周年記念事業についての役員打ち合わせがあるため 18:30 までの実施になります、どうぞご了承ください。

（2）連絡事項（報告：大塚）

① 8/24(月) BCA0 運営会議@BCA0 東京オフィスから 概要

BCA0 設立 10 周年記念行事について。現在 4 つの枠で順次準備を進めています。

・経営者向けシンポジウム（2016/2/22, 24, 26 のいずれか）@経団連会館

基調講演が2つとパネルディスカッション、テーマは BCA0 10 年の取組と今後 10 年の BC の推進について。今までのところ「これから 10 年の方向性」の議論が進行中でまだ決まっていない。

・BCA0 アワード 2015+10 周年記念パーティ（2016/3/10）@東京国立オリンピックセンター

各受賞者の表彰式、事例発表に続きパネルディスカッション（テーマは上記に同じ）
BC 関連ハード、ソフト、サービス展示紹介（スポンサー企業）

・連携演習（2016/3/9）@東京国立オリンピックセンター

緊急対応演習、事業継続対応演習、BC 関連ハード、ソフト、サービス展示紹介（スポン

サー企業)

・被災地視察ツアー（期日未定）岩手県内

これと『関西シンポジウム&演習+10周年記念パーティ』を予定。今後関西支部と話し合って具体化を進める

3. 今月のMLの話題

(1) サイバー・フィジカル・システム (CPS) 追加情報

総務省より「新たな情報通信技術戦略の在り方」について中間答申が出ました。

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin03_02000136.html

http://www.soumu.go.jp/main_content/000370632.pdf (概要)

JEITAはこちら、<http://www.jeita.or.jp/cps/>

だんだんいろいろなところから CPS に対する取組み情報が流れて来ました。

しかしながら、より具体的な深い内容はまだこれからと見えます。今後を期待しましょう。

(2) 年金機構の調査結果報告

年金機構の情報漏えい事件に関する報告書が公開されました。

<http://www.nenkin.go.jp/n/www/info/detail.jsp?id=31055>

公表結果についての評価はマスコミでの報道のとおりです。

(3) GoogleよりIoT対応のWifiルータ「OnHub」が発表

いよいよ、IoT (M2M) デバイス向け小電力無線規格の製品が登場しました。

わが国ではIEEE802.15.4g(WI-SUN)の規格の立案をリードしてきました。

しかし、Global Defactを取るという点では、GoogleやIBMが独自規格の製品が次々に発表される中、安心してはいられません。競争に勝つためいっそうの製品開発、販売に力を入れるよう期待したいところです。

(4) NICTと東芝のフェーズドアレイ気象レーダ記事

日経テクノロジー : <http://h.nikkeibp.co.jp/h.jsp?no=246497>

この頃、盛んに目にするようになりました。日本ではピンポイントのゲリラ豪雨予想の期待が高く、早期の実用化が望まれます。

フェーズドアレイ気象レーダーだけでなく、SNSからの情報、バルーン観測機からの情報など複数の情報を収集、加工し予測に利用します。阪大などの大学とメーカーがプロジェクトをリードし現在予測システム開発（民間）へのデータを先行して提供し早期の実用化を目指しているそうです。

(5) TOYOTA Lexus最新「ホバーボード」CM

トヨタが挑戦した空飛ぶ「ボード」の舞台裏 (2015/8/28 日経電子版)

<http://www.nikkei.com/article/DGXMZ090940770V20C15A8000000/>

超伝導で浮かせるためには反対側（地面）に磁石が必要、これをレール上に設置します。裏話を知っちゃうと何だ？という印象を持つかもしれません。しかし、これでも結構大変なことです。映像を見た限り、これがされていないように見えます！（そうになると、撮影時のトリック？）撮影はプロのスケードボーダーを使っているのに...

楽屋裏を見せるのだったら、楽屋にも夢があるという暴露イメージにしてもらいたかったという感想です。広告屋のイメージと職人のイメージは違うということでしょうか。

4. 本日のテーマ、クラウドサービス利用の情報セキュリティチェックリスト(テンプレート)

① 背景：岡様から2015年4月14日ITB0定例研究会で発表された資料に続き、第2回めです。

今回は、某社事例をサンプルとしたケーススタディ(内容分析)結果のご紹介でした。今回は経産省ガイドライン(*1)の分類(14項目)に従いつつ、網羅性を担保しつつ、より一般的に利用できるよう新たに検討したものです。特に、「企業情報」経営/財務状況および業務動向、外部機関の認定取得と監査内容、「契約内容」提供サービスの契約内容、提供サービスの補償内容「サービス状況」、運用/監視管理の実施内容、セキュリティ対策の実施内容にポイントを置いています。

② 当資料の取り扱い：今回、岡様よりご提供いただきましたが、ITB0 研で議論し内容をチェックすることで、「ITB0 研究会」の活動成果物とすることが全会一致で合意された。現時点のものをDraft 版 0.1 として ITB0 研究会共用ホルダーに格納する。(Google Drive) 今後クチコミなどでじょじょに多くの人の目に触れてご批判ご意見をいただきブラッシュアップさせていく。

③ 当資料の活用方法：クラウドサービス提供事業者でなく、利用者(クラウド利用企業)が活用することを想定している。(*2)中小企業等、十分な専門知識がない利用者がクラウドサービスを選択するときの参考になるチェックリストである。このままそっくり使わないとしても、必要なものだけピックアップして利用してもよい。経産省のガイドのように正式なものでなく、利用したい人は利用する、オープン資料という位置付けである。

④ SaaS/PaaS/IaaS：今回の要求仕様の内容が利用者/提供事業者のどちらの責任かを明確にする。そのため、クラウドサービス提供事業者が SaaS/PaaS/IaaS のいずれかであるかを知らなければならない。現実問題、実際のプロジェクトの契約形態がさまざまである。利用者から見て、SaaS 業者と契約しても、SaaS 業者が IaaS 業者を使っているケースがある。また、SIer が Paas または IaaS さらにデータセンター業者と契約している場合もある。セキュリティの実装が SaaS として提供されている場合はまだしも、SIer/PaaS/データセンター... 複数の業者が絡んでいる場合、利用者として、全体の役割分担、責任範囲を明確に切り分け理解することは難しい。

⑤ サービス提供事業者の資金体力：セキュリティ事故発生したとき、賠償できる経営資金があるかどうかを明確にする。もし裁判になった場合の所轄裁判所がどこであるかも確認する。実際 SLA 等で規定し、約束した SL を提供できなくなった場合の契約破棄について契約書で明確になっているかを確認する。

(* 1)

経済産業省発行；クラウドセキュリティガイドライン活用ガイドブック

<http://www.meti.go.jp/press/2013/03/20140314004/20140314004-3.pdf>

クラウドサービス利用のための情報セキュリティマネジメントガイドライン改訂版

<http://www.meti.go.jp/press/2013/03/20140314004/20140314004-2.pdf>

(＊２)

経産省ガイドラインでは、クラウドサービス提供事業者および利用者双方で互いにチェックできるように作られている。

4. 次回ITBO研究会

	開催日	時 間	場 所
	10月14日(水)	16:30-18:30	BCAO 東京オフィス

今回、いつもの曜日が変わっています。水曜日です。お間違えないようお願いします。

5. ITBO研究会会員(敬称 略)

No.		氏 名	参加	所 属
1	座長	大塚 純一	○	
2	副座長	関山 雄介		大成建設
3	副座長	伊藤 高信		FUN Inc.
4		近藤 隆一	○	
5		岡 伸幸	○	ソフトバンク
6		吉川 明人	○	NECネクサソリューションズ
7		安齊 隆正		富士通エフサス
8		海田 雅人		東京共同会計事務所
9		西出 三輝		損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント
10	リモート参加	野原 英則	○	京セラ
11		宮島 正孝		セイコーエプソン
12	リモート参加	山口 孝一	○	IIJ
13		森口 泰樹		AIG
14		加藤 誠		日立コンサルティング
15		後藤 富雄		バレイキャンパスジャパン
16		木村 信弥		株式会社 ディー・オー・エス
17		小尾 一介		Octave
18		齊藤 公男		株式会社電通ワークス

上記のほか、伊藤(嘉浩)様(キングフィッシュ)、日下様(住友電気工業)、斎藤様(IIJ)、小友様(富士通エフサス)、飯田様(江崎グリコ)がMLにて参加されています。(以上)